

2026年度日系社会研修 コース概要

No	13
所管センター	札幌
分野	医療・介護・高齢化対策
研修コース名	理学療法学
受入人数	1
受入時期	上半期
来日	2026年5月13日（水）
帰国日	2027年1月23日（土）
提案団体	札幌医科大学
提案団体ウェブサイトアドレス	https://web.sapmed.ac.jp/hokegaku/pt/
研修員必要資格	現地の理学療法士資格を有している者（学士又は同等程度の学力）
研修員に必要な実務経験年数	実務経験3年以上
研修使用言語	日本語、英語
日本語能力（JLPT目安）	N3
英語能力	英語でのコミュニケーション可
研修目標	基礎的理学療法を理解し、日本における理学療法の役割や機能を説明できること。
期待される成果（習得する技術）	1. 成人中枢神経障害、小児発達障害の理学療法 2. 運動器障害（スポーツ障害を含む）の理学療法 3. 内部障害の理学療法 4. 地域における高齢者に対する理学療法サービス（介護予防を含む） 5. 理学療法研究法
研修計画（内容）	1. 学部・大学院授業の聴講 2. 臨床理学療法の見学 3. 理学法関連学会、技術講習会への参加 4. 理学療法関連実験への参加 5. 日本人学生・大学院生との交流会 6. 現地の関連施設の見学
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	日系人が当学部で理学療法学を（再）学習し、日系人が日本の技術をもとに治療を行うことで同国民の日本と日系人への信頼を深める効果が期待される。特に以下の点で裨益効果が考えられる。 1. 医療技術向上を通し、日系社会の医療強化と医療人材育成 2. 経済や地域の活力の発展促進：医療技術向上は健康の改善につながることで、労働力や生産性向上が期待される。 3. 日系社会のつながりの強化：医療や健康改善の活動を通して、相互のつながりを強くする効果が期待できる。
応募希望者への特記事項	・研修言語について 日本語能力はN3程度が求められますが、英語で日常会話が可能であり、積極的に日本語を学ぶ意欲がある方を歓迎します。 ・研修では医療機関での見学を含むため、来日する際にはB型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘のワクチン 2 回接種、COVID-19ワクチン3回接種を終えている必要がある。 JICAから研修員の履歴書送付時に感染症調査表（*1）及び2回接種を証明できるものとして、原則、各ワクチンの接種時の証明書及び各ワクチン接種に係る証明書（*2）（各ワクチン接種病院に作成依頼）を提出する必要がある。 ※接種時の証明書がない場合には、最低限、各ワクチン接種に係る証明書の提出を要する。 ※応募希望だが、ワクチン接種証明の提出に課題がある場合は北海道センター（札幌）にご相談ください。 下記の書類はJICA事務所から様式を受け取る必要があります。 *1：感染症調査表 *2：ワクチン接種に係る証明書